

議 長 休憩を解いて再開をいたします。 (11時20分)

日程第10「議案第9号平成30年度松田町一般会計補正予算(第9号)」を議題といたします。

町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第9号平成30年度松田町一般会計補正予算(第9号)。平成30年度松田町一般会計補正予算(第9号)は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)第1条、既定の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ1億8,171万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ49億4,913万4,000円とする。2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

(繰越明許費の補正)第2条、繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

(地方債の補正)第3条、地方債の廃止及び変更は、「第3表 地方債補正」による。

平成31年3月5日提出、松田町長 本山博幸。よろしくお願ひ申し上げます。

議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

政策推進課長 それでは、議案第9号平成30年度松田町一般会計補正予算(第9号)について御説明をさせていただきます。

初めに4ページ、5ページをお開きください。第2表繰越明許費補正でございます。総務費、総務管理費、施設管理経費になります。町民文化センター費でございます。283万5,000円でございます。こちらにつきましては、町民文化センター内です、高圧受電盤の改修工事ほかについて、年度内の完了が見込めないためにです、繰り越すものでございます。

次に、衛生費、保健衛生費、小田原市斎場事務等負担金1,404万3,000円でございます。斎場です、本体施設整備は平成31年3月に完成しますが、その後の法令に基づく完成検査や予約システム等の確認作業などがあり、小田原市への引き渡しは平成31年4月以降となるため、引き渡し払い相当額を繰り越すものでございます。

次に、商工費、地域消費喚起事業、こちらにつきましては、プレミアム付商品券発行に伴う事務費分でございます。109万4,000円を繰り越すものでございます。2019年、平成31年度に発行予定のプレミアム商品券事業のですね、準備に伴う事務費分でございます。

次に、土木費、道路橋梁費、道路新設改良整備事業3,448万5,000円を繰り越すものでございます。また、橋梁長寿命化事業2,960万5,000円についても県西土木事務所等との河川占用協議に時間を要しているため繰り越すものでございます。

次に、消防費、一般事務費、一般事務経費、洪水ハザードマップ作成事業606万1,000円は、国の補正予算を活用し、補助事業として行うため繰り越すものでございます。

次に、教育費、教育総務費、木の学校づくり先導事業の管理経費でございます。150万円については、小学校整備事業に伴うアドバイザー業務委託でございます。事業者募集や整備に伴う専門的なアドバイス等を行うため、年度内に完了が見込めないため繰り越すものでございます。

また、社会教育費、施設管理経費200万円でございますが、土佐原地域集会施設建設に伴う設計委託料について、年度内の委託の完了が困難となったため繰り越すものでございます。

繰越明許費追加補正総額につきましては9,162万3,000円でございます。

次に、5ページ目になります。第3表地方債補正でございます。1つ目の交通安全施設等整備事業でございます。限度額5,520万円を廃止するものでございます。こちらにつきましては、新松田駅南口駅前広場整備事業の進捗状況に伴い地方債の廃止をするものでございます。

次に、地方債補正の変更でございます。道路整備事業、限度額5,890万円を、限度額を4,020万円に変更するものでございます。道路新設改良整備事業に伴う委託料分の国庫金内示額の変更や用地等の買収費等の進捗状況により変更するものでございます。

それでは、12ページ、13ページ、事項別明細書の2、歳入でございます。国庫支出金、国庫負担金、民生費国庫負担金、児童福祉費国庫負担金でございま

す。子どものための教育・保育給付費国庫負担金、こちらのほうは実績により425万9,000円を減額補正するものでございます。次に、国民健康保険保険基盤安定負担金、保険者支援分のですね、実績により10万9,000円を減額補正するものでございます。児童手当国庫負担金につきましても実績に基づいてですね、355万4,000円を減額補正するものでございます。

次に、国庫補助金、総務費国庫補助金、個人番号カード交付事業費補助金につきましても実績により124万円を減額補正するものでございます。続きまして、国庫補助金の民生費国庫補助金、子ども・子育て支援国庫交付金58万3,000円につきましても減額補正するものでございます。地域子育て支援拠点事業ほか実績に伴う減額補正でございます。続きまして、土木費国庫補助金、社会資本整備総合交付金につきましては、新松田駅南口駅前広場整備事業、町道5号線ほか、事業の執行が見込めないために1億103万2,000円を減額補正するものでございます。続きまして、国庫支出金、国庫補助金、商工費国庫補助金、こちらにつきましては、プレミアム付商品券事業費国庫補助金の事務費補助金として109万4,000円、こちらのほうは10分の10の事務費の補助でございます。またですね、消防費国庫補助金、社会資本整備総合交付金といたしましては、洪水ハザードマップ作成に伴う2分の1の補助といたしまして、300万円を増額補正するものでございます。

次に、県支出金、県負担金、民生費負担金の児童福祉費負担金でございます。子どものための教育・保育給付費負担金、こちらにつきましても実績により381万5,000円、減額の補正をするものでございます。県支出金、県負担金、保険基盤安定負担金、後期高齢者医療保険基盤安定負担金につきましても実績に伴う90万円の減額補正するものでございます。児童手当負担金につきましても実績により121万5,000円の減額補正でございます。

続きまして、県支出金、県補助金、総務費補助金、市町村自治基盤強化総合補助金につきまして185万8,000円、新松田駅地域まちづくり基本構想策定事業の確定に伴う減額補正でございます。続きまして、県補助金、民生費補助金、保育緊急対策事業費補助金につきましては、実績に基づき56万円の減額補正するものでございます。保育エキスパート等研修代替保育士雇用費補助金につき

ましても実績に基づき14万4,000円を増額補正するものでございます。続きまして、子ども・子育て支援交付金につきましては14、15ページでございます。58万3,000円減額補正するものでございます。続きまして、土木費補助金の地籍調査費補助金207万4,000円は実績により減額補正するものでございます。次に、消防費補助金、市町村地域防災力強化事業補助金につきましては27万4,000円減額補正するものでございます。こちらにつきましては、木造住宅耐震改修工事費補助金の減額に伴うものでございます。

次に、寄附金、特定寄附金、松田小学校整備に対する特定寄附金1,000万円の補正でございます。この寄附金につきましては、教育施設整備基金へ積み立てるもので、松田町在住の方から教育整備事業に対し寄附を昨年12月10日付で受けたものでございます。

町債、土木債、道路整備事業債、道路新設改良整備事業に伴う松田庶子線道路詳細設計や、河南沢中里線損失補償費、また道路改修用地買収費などを含めて、総額1,870万円を減額補正するものでございます。事業執行が困難となったためのものでございます。また、交通安全施設等整備事業債の新松田駅南口駅前広場整備事業についても、歳出で説明しますが、5,520万円を減額補正するものでございます。

それでは、歳出でございます。16ページ、17ページになります。総務費、総務管理費、負担金補助及び交付金でございます。退職者のためのですね、県市町村職員退職手当組合の負担金として2,781万2,000円を増額補正するものでございます。続きまして、町民文化センター管理費の工事請負費、こちらのほうはスチールドア改修工事ほか283万5,000円を増額補正するものでございます。

続きまして、総務費、戸籍住民基本台帳費、報酬でございます。窓口業務の報酬分がですね、事業実績から114万円ですね、減額を補正するものでございます。また、負担金補助及び交付金につきましては、個人番号カード関連事業費交付金、こちらも実績により124万円を減額補正するものでございます。

民生費、社会福祉費、扶助費、火葬料援助費でございます。12万8,000円を30年度執行見込みにより増額補正するものでございます。続きまして、社会福祉総務費、負担金補助及び交付金でございます。町社会福祉協議会補助金、人

事院勧告に伴う経費のですね、職員給与分34万9,000円を増額補正するものでございます。続きまして、社会福祉総務費、国民健康保険事業特別会計繰出金につきましては、財政安定化支援事業分として11万7,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、民生費、社会福祉費、老人福祉総務費、後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金につきましては、実績に基づき120万円を減額補正するものでございます。また、後期高齢者医療特別会計繰出金については73万4,000円を減額補正。合わせて繰出金193万4,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、障害者福祉費、償還金利子及び割引料、こちらにつきましては、障害者自立支援給付費国庫負担金の返還金、また、障害者医療費国庫負担金返還金の実績に基づき増額補正するものでございます。

続きまして、民生費、児童福祉費、負担金補助及び交付金につきましては、民間保育所内子育て支援センター運営費補助金につきましては、実績に基づきまして80万8,000円の減額補正をするものでございます。また、賃金につきましては、学童保育指導員賃金として、こちらも実績により200万円の減額補正をするものでございます。委託料につきましては、子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料につきまして87万3,000円。これは落札差金により減額補正するものでございます。負担金補助及び交付金、子育て世帯支援事業補助金につきましては、事業完了に伴い45万7,000円を減額補正するものでございます。

児童措置費委託料、保育所運営費委託料につきましては、実績により1,071万1,000円を減額補正をし、負担金補助及び交付金、保育緊急対策事業費補助金111万9,000円、こちらも事業実績により減額補正するものでございます。そして、延長保育促進事業補助金につきましては104万2,000円、実績によりこちらのほうは増額補正をするものでございます。続きまして、児童手当事業につきましては、扶助費、児童手当は576万円実績により減額するものでございます。

続きまして、商工費、商工振興費、地域消費喚起事業、こちらにつきましては、プレミアム付商品券事業の事務費として、20ページ、21ページになりますが、賃金ほか10分の10の補助事業として109万4,000円を補正するものでござい

ます。

次に、土木費、土木総務費、地籍調査事業委託料につきましても、実績に基づき148万4,000円を減額補正するものでございます。道路橋梁費、道路維持費、工事請負費につきましては、国庫金ですね、内示額の減額に基づき1,390万円を減額補正するものでございます。続きまして、道路新設改良整備事業でございます。委託料、こちらにつきましても松田庶子線道路詳細設計委託料についてもですね、国庫金の内示額による911万5,000円を減額補正するものでございます。また、公有財産ですね、公有財産購入費、道路改良費ですね、用地買収費につきましても600万円の減額補正をし、補償補填及び賠償金、物件損失補償としてこちらのほうも減額補正1,000万円をするものでございます。続きまして、道路橋梁費、橋梁長寿命化事業委託料でございます。こちらにつきましても設計の委託料といたしまして落札差金による107万8,000円を減額補正をし、橋梁定期点検業務委託料につきましては403万5,000円を事業の内容の見直し等を含めて減額補正をしたものでございます。工事請負費につきましては、寄長寿橋ですね、橋梁長寿命化修繕工事に伴う754万3,000円を国庫金内示額の増額により補正するものでございます。

22、23ページでございます。都市計画費、都市計画総務費ですね、負担金補助及び交付金につきましては、木造住宅耐震改修工事補助金としまして、申請状況から100万円を減額補正するものでございます。土木費、都市計画費、都市整備事業費、新松田駅南口駅前広場整備事業に関しましては、こちらにつきましては、建物・工作物調査委託料500万円、公有財産購入費2,540万円、物件損失補償費1億1,100万円を減額補正するものでございます。まちづくり構想推進事業委託料といたしましては、先ほども歳入のほうで説明したとおり、新松田駅周辺地域まちづくり基本構想策定委託料の実績に基づく557万6,000円を減額補正するものでございます。

次に、消防費、常備消防費の負担金補助及び交付金、広域消防事務負担金414万5,000円につきましては、事業等ですね、実績により減額補正をするものでございます。委託料につきましては、洪水ハザードマップ作成委託料でございます。606万1,000円を増額補正するものでございます。

続きまして、教育費、事務局費、教育施設整備事業積立金でございます。こちらのほうは、教育施設整備基金の積み立てとして1,000万円の補正をするものでございます。歳入でも御説明させていただきました小学校の整備事業に対する積立金でございます。

予備費につきましては1,676万6,000円を減額をいたします。

続きまして、24ページでございます。地方債の前々年度末並びに前年度末における現在高及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書でございます。この調書につきましては、地方自治法施行令第144条により添付するもので、当該年度末現在高見込み額は41億3,779万9,000円となる見込みでございます。

最後に25ページになります。こちらのほうは、工事予定箇所説明資料といたしまして、大ホール調光室メインブレイカー更新工事の平面図を添付させていただきました。

以上、一般会計補正予算（第9号）について御審議よろしくお願いいたします。

議 長 担当課長の細部説明が終わりました。これより質疑に入ります。

3 番 井 上 2点お聞かせください。ページ23ページ、都市整備事業費の事業名で新松田駅南口駅前広場整備事業、これは従前からですね、やっていると思います。ここで減額をして、また翌年度にというふうなことだと思えますけれども、町民から見ればですね、いつどういう状態でいつ終わるのかというのがですね、やはり大変疑問に思っているところだとは思えます。交渉事だということは理解しておりますけれども、やはり町民に対してのですね、説明としてですね、どういうふうな状況でどういうふうな内容なのかということをお聞かせを願いたいというふうに思います。

2点目としましては、同じページでですね、災害対策費の中の洪水ハザードマップ作成委託料というのがですね、ここで補助金もついたということで、ここで補正をして繰越明許をするという事業だと思えますが、これはいつそのハザードマップとしてですね、町民のほうに公表といいますか、配布といいますか、そういうふうな予定時期がいつまでにでき上がるというふうに考えてい

られるのか。以上、2点をよろしく願います。

まちづくり課長　それでは、南口の事業について御説明させていただきます。現在、南口の進捗率につきましては、工事全体ではですね、約50%、用地取得率では約7割を取得しているところでございます。御指摘のとおり長期間にわたってですね、工事を休止しですね、用地買収に向かっているところでございますが、御指摘のとおり地域の方からの御理解を得られないということで今のところ用地買収が進んでおりません。しかしながらですね、御家族の方や、また近親者の方からですね、お話をさせていただいてですね、全く進んでないわけではなく、徐々に見通しが立ってきてるのかなというのは実感しているところであります。それに伴いまして、また来年度以降も努力してまいりますので、よろしく願います。以上です。

総務課長　洪水ハザードマップについて御説明させていただきます。平成30年の7月に神奈川県から川音川、中津川、虫沢川のもので、想定最大規模24時間総雨量が示されております。これによりまして浸水想定区域、家屋倒壊等の氾濫想定区域が示されたわけでございますが、これ、県が見直しをしましたこの洪水ハザードマップを、作成済みの、現在作成しております酒匂川浸水想定区域とあわせてハザードマップとしてつくっていく予定でございます。作成に当たりましては、当然自治会のもので、自主防災会長、または事業者、落札された事業者ですね、それと町と十分調整していかなきゃいけないということと、その中でですね、やはり避難所的な部分の移動手段、こういったものもですね、見直していかなきゃいけないというふうに考えてございますので、努力としては、ことしじゅうには完成をさせてですね、町民のほうの説明のほうに入っていきたいというふうに考えてございます。

3番井上　まず1点目ですね、都市整備事業費のほうについてはですね、了解をいたしました。できるだけですね、平成31年度といいますか、ここでもう元号も変わる年度となっております。ある程度ですね、区切りをつけていただくよう担当の方にですね、ぜひ努力をしていただきたいというふうに思います。

2点目の洪水ハザードマップはですね、ことしじゅうという今お答えがありました。私の希望としてはですね、台風シーズンといいますか、もう6月、7



月の梅雨、梅雨時ですね、大分短時間に降雨が予想されるようなタイミングというのが一つの部分であろうかというふうに思います。また、一般質問でもさせていただきましたけれども、そういう避難所のマップもそれに載せるということで業務的には大変かもしれません。ただ、町長のほうの答弁でですね、9月の防災訓練のときには、そういった新しい避難訓練方法も検討をしますという答弁もいただいているところでございます。ぜひそういったものに資する、いざというときのための防災訓練です、そういったものに資するハザードマップの作成ということで、これにつきましても鋭意頑張ってくださいという事で、よろしく願いいたします。以上です。

議 長 ほかにございませんか。

(「なし」の声あり)

なしと認めます。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論を省略して採決を行って御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第9号平成30年度松田町一般会計補正予算(第9号)について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。